

# 輝くアスリート

## Atheletes

陸上競技など県大会優勝者  
全国大会出場者を紹介

第25回全国小学生陸上競技交流大会県大会(7/26・北上市)で前川聖也くん(長内小6年)が男子100mを連覇しました。久慈高校長内校は陸上競技など7人が全国大会に出場。久慈勢の大活躍が続いています。

第25回全国小学生陸上競技交流大会  
県大会(7/26・北上市)2年連続優勝



6年男子100mで優勝

前川聖也くん(長内小6年)

▶足の調子が悪く、あまり練習できませんでした。が、「誰よりも早く走りたい」と思い頑張りました。来年、中学校では足を生かしてサッカーも頑張りたいです。

全国高等学校定時制通信制体育大会  
(7/28~8/20・東京都ほか)出場選手



陸上競技

▶円盤投げ・川崎周作くん(久慈高長内校3年・左)＝力を出し切り自己ベストを出したいです!

▶同・清水健斗くん(同3年・中左)＝まずは予選突破を目指して頑張ります!

▶100m、200m、100m×4リレー・十文字拓也くん(同2年・中右)＝いつも通りの自分の走りができるよう頑張ります!

▶800m・中家彰香さん(同1年・右)＝自分の一番良い走りがしたいです!



バドミントン、卓球

▶バドミントン競技・橋場郁実さん(同3年・左)＝勝ち負けよりも自分の試合を。力を出し切ります!

▶卓球競技・大畑隆司くん(同3年・中)＝自分のペースを大事に。誰が相手でも自分の卓球を貫きます!

▶卓球競技・佐藤志歩さん(同2年・右)＝悔いの残らないよう全力で挑戦します!

## 協働事業を実施して



整備の喜び  
自分たちで

日吉町内会  
鹿糠 勇 会長

7月18、19日に市道鹿糠線にコンクリート側溝を設置しました。整備するまでは雨が降るたびに水がたまり、通行の支障に。通学する子どもも、車で走る大人も困っていました。

地域で話し合って決めた事業の実施。少しずつですが、自分たちの手によって道路が整備されていくのは嬉しいことです。整備によって身近な道路への愛着も出てきました。「次はどこを整備しようか」みんなでそんな話もしています。



すがすがしい表情を浮かべる参加者の皆さん

## 市民協働道路維持補修事業の申し込みは

年度はじめに広報などで募集します。本年度の申し込みは締め切らせていただきましたが、来年度に向けて、皆さんの地区でも事業の実施を話し合ってみませんか。

- ▶対象になる道路＝市道や生活道(私道は除きます)
- ▶対象になる作業内容＝小規模な整備や補修工事。側溝の設置やコンクリート舗装などが対象になります
- ▶申し込み＝事業を行いたい旨を土木課(TEL52-2124)に申し込みください

### 市民協働道路維持補修 本年度の実施状況

8月1日現在、事業を実施した団体と主な作業内容は次のとおりです。本年度はこのほか8件の事業を実施する予定です。

- 旭町・京の森町内会(久慈満広会長)＝道路拡張
- 日吉町内会(鹿糠勇会長)＝側溝の設置
- 下日当町内会(馬内勝男会長)＝側溝の設置
- 二子町内会(浜欠幸一会長)＝側溝の設置
- 夏井町第9行政区(田村興悦区長)＝側溝の設置
- 大崎部落会(大内田繁会長)＝側溝の設置
- 久喜地区会(廣崎國雄会長)＝コンクリート舗装
- 白前町内会(事業の代表・中屋敷進区長)＝コンクリート舗装
- 細野町内会(小上好文会長)＝側溝の設置



みんなで協力、コンクリート側溝の設置作業に汗を流す参加者(小久慈町・日吉町内会)

# みんなの力で みんなんの力で 守ろう道路

道路の状況を一番知っているのは地域の皆さん。今、地域の手によって多くの道路が補修されています。大切な道路を使うだけでなく、みんなで守ることも考えてみませんか。

### 協働事業は地域の声と手

「雨や水がたまって走りにくい」「もう少し道幅が広ければ」「舗装したらもっと使いやすいのに」など。皆さん身近な道路について考えていることはありませんか。道路の状況や課題などを一番感じているのは地域の皆さん。普段から使っているからこそ、気付く点があると思います。

市が進めている「市民協働道路維持補修事業」。これは市と市民が協働(協力)して市道や生活道を直していくという事業です。申し込むのは、その道路を一番近くで使っている地域の皆さん。本事業への申し込みは年々増え、地域の皆さんの声と手によって市内各地の道路補修が進められています。

### 使いやすい道路が着々と

本事業の道路補修は市と地

震など災害から避難するときも逃げる道は道路です。しかし、あるのが当たり前になっていく分、道路の大切さは忘れがち。毎日使うことで汚れ、傷んでしまう道路は、作った後も清掃や補修をする

ことが必要なのです。皆さん道路の大切さ、忘れてはいませんか。みんなが使う道路です。より気持ちよく快適に使うために、みんなの力で道路を守っていきましょう。

域、お互いができることを持ち寄って行います。地域の皆さんは労働力、市は原材料と建設機械による専門的な作業・技術をそれぞれ提供します。協力して行う分、経費は節約。以前は予算の都合で十分に補修できない道路もありましたが、経費が節約されたことにより、補修できる道路が多くなりました。

### 道路は大切みんなで守る

わたしたちにとって道路はなくてはならない存在です。通勤や通学、通院、旅行など、どこかに出掛けるとき、誰もが道路を使います。火事や地